

出前講座



みなさんの
地域や職場に
伺います！

“みてわかる”支援と環境づくり講座

自閉スペクトラム症など特別なニーズをもつ方々への支援として取り入れられている「視覚支援」や「構造化」は、まわりの環境を理解し、自発的な行動をしやすくするための大事な手立てです。

自閉症の方の捉え方や感覚を体験することで、特性に合わせた支援の大切さを知ることができます。

「具体的な取り組みを始めよう」、「今までの支援の方法を振り返ってみよう」と思った時に出席講座を活用してみませんか。

【内容】 視覚支援と構造化に関する **講義** と、

発達障害のある方の見え方や捉え方・具体的な支援の **体験**

これまでの例

- ・保育士研修
- ・教職員研修
- ・保護者研修
- ・放課後児童クラブ支援員研修
- ・警察ボランティア協会会員研修 等



見ただけでやり方がわかる課題



活動の流れや内容がわかる環境設定

ご参加いただいた方からの感想

- ・体験することで、講義の内容がよりわかりやすかった。楽しく時間があっという間に過ぎた。
- ・“みてわかる”支援と環境づくりは、やっぱり必要なものなんだと実感できた。
- ・『環境づくり』に取り入れられる具体的なポイントが見つかった。



絵カードでのコミュニケーション



【お問い合わせ・お申込み先】

高知県立療育福祉センター
発達障害者支援センター きらっと
TEL：088-844-1247
E-mail：hattatsu@ken.pref.kochi.lg.jp

※1時間30分～2時間の研修です。

※講義・体験内容については、研修時間や参加人数により、ご相談・調整させていただきます。

※定員は50名程度まで、会場開催のみの研修とさせていただきます。
ご了承ください。